

いふうらい  
猪風来 沖繩シリーズ

# 「月夜の森の女神たち」展

2015年

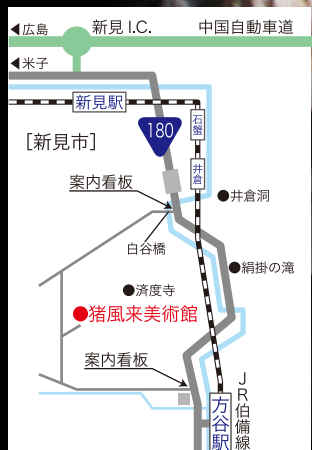
12月2日(水)

～2016年

2月28日(日)



**宮** 古島の森のウタキ(拝所)で祈る女たちが月光に照らされて輝き、凜とした精神が夜風にゆらめきながら一帯に満ちる。香をたき神歌を謡って大地と一体となり、生きとし生けるすべての生命の豊饒を祈る“女の祭”——ユークイ(世乞い)。1996年、猪風来は写真家・比嘉康夫氏に導かれ、沖縄の女の祭「竜宮ニガイ」を体感する。女性だけの秘祭に流れる精神世界は縄文古層の祈りの造形に通底すると直感し、以来3年間沖縄の離島に通う。大神島では気高い叫び声とともに山頂から降りて舞い祈る女神たちの列へ偶然にも遭遇する。大神島の祖霊を祀るウヤガンを目の前にした感動。弥生以来の男性原理思考による文明・戦争史の中で、自然が侵され生命の豊饒が危ぶまれている現代において、女性が司る生命と魂の祭が醸し出すこよなく美しい精神世界をそこに視る……。今回の企画展では沖縄の女の祭をテーマとして、月夜の森で舞い踊る女神たちを野焼き焼成し大きなレリーフ作品とした連作9点や縄文シーサーなどを展示。どうぞご高覧下さい。



**猪風来美術館**  
新見市法曾陶芸館

〒719-2552 岡山県新見市法曾609  
TEL・FAX 0867-75-2444  
<http://www.ifurai.jp/>

縄文野焼き技法の第一人者であり、現代縄文アートの創始者として知られる作家・猪風来(いふうらい)。猪風来美術館(新見市法曾陶芸館)では縄文野焼き作品をはじめ、法曾焼、絵画など、独自の縄文スパイラル造形による作品二百数十点を常設展示しております。

【開館時間】午前9:30～午後5:00  
【休館日】月・火曜(休日は開館)/年末年始  
【観覧料】一般400円/高校生200円  
【アクセス】岡山から車で約90分  
岡山空港から車で約70分  
賀陽ICから車で約45分  
新見ICから車で約30分  
井倉駅からタクシーで約15分  
方谷駅からタクシーで約10分